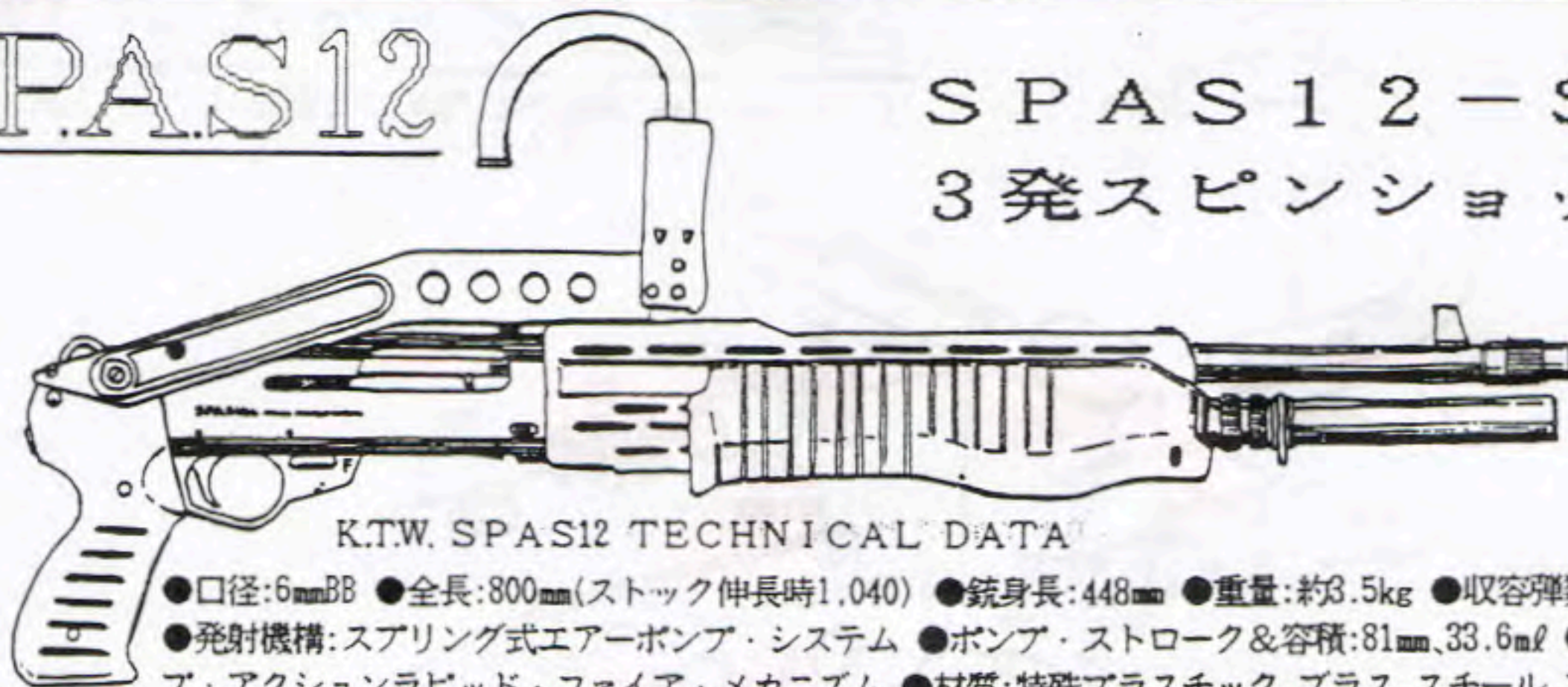


# SPAS12

# SPAS12-SL 3発スピンショット



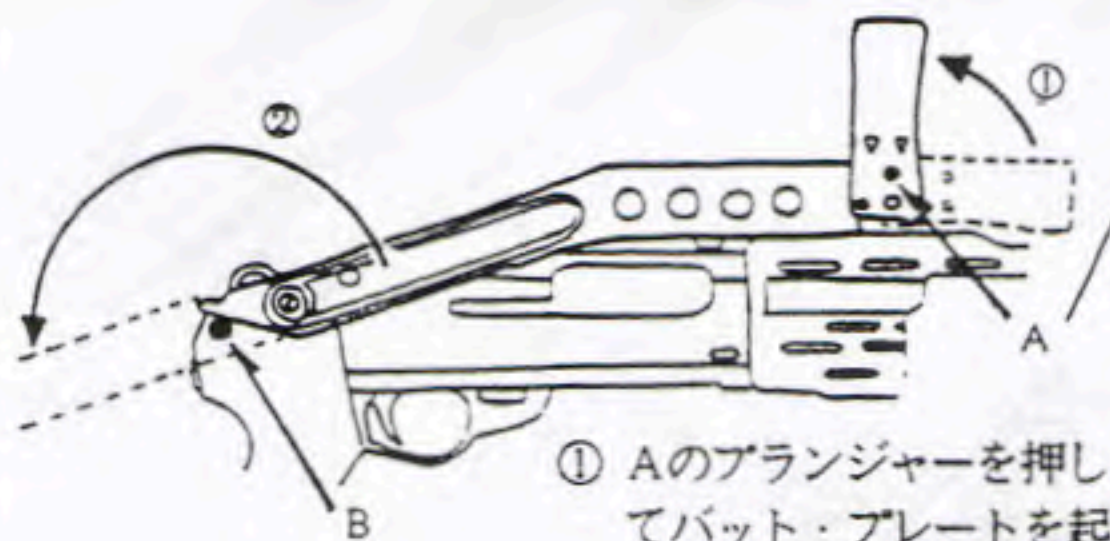
### K.T.W. SPAS12 TECHNICAL DATA

- 口径:6mmBB ●全長:800mm(ストック伸長時1,040) ●銃身長:448mm ●重量:約3.5kg ●収容弾数:55発
- 発射機構:スプリング式エアポンプ・システム ●ポンプ・ストローク&容積:81mm,33.6ml ●作動方式:ポンプ・アクションラビッド・ファイア・メカニズム ●材質:特殊プラスチック、グラス、スチール、アルミ、Zn、etc

## I アームレストの取り付け

③ ショルダー・ストックをしつかり握り、アームレストのピンと穴の形を合わせて強く押しこみ回転させます。

※実銃と同じハードなスプリングを使用していますので注意して下さい。



① Aのアランジャーを押してバット・プレートを起こします。

② 次にBのストッパーを押してショルダー・ストックを伸ばして下さい。

※アームレストは実銃同様90度ずつ回転できます。



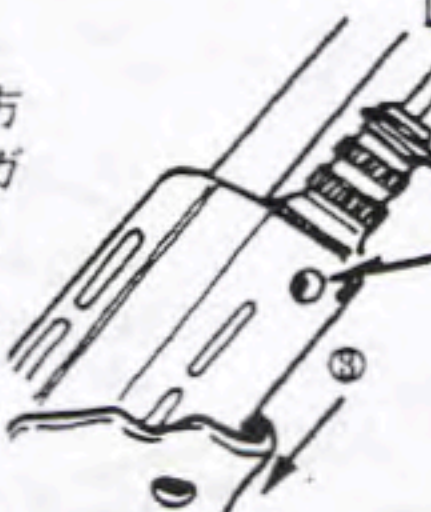
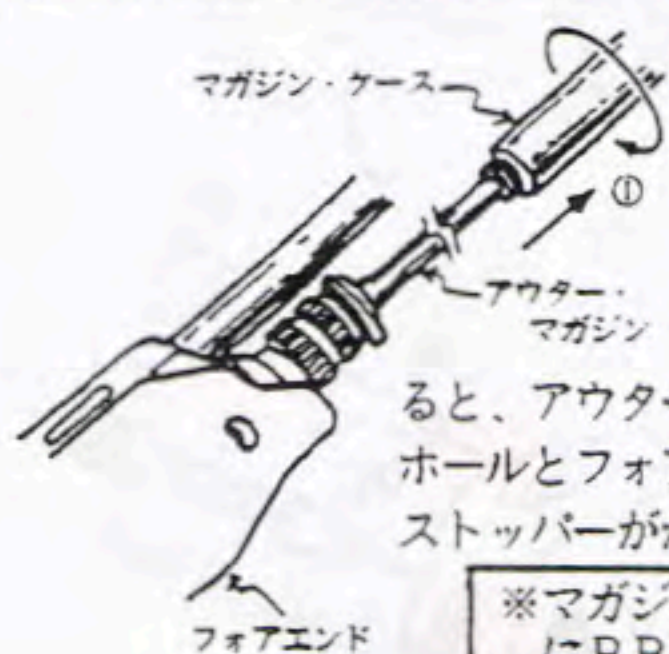
ストックを折った位置でのアームレストの着脱、回転は、レシーバーに負担がかかるので出来るだけ避けて下さい。改造防止の為、レシーバーにはエアソフトガンとしての必要十分な強度しか持たせておりません。無理な使用はしないで下さい。

## II BB弾のロード

① マガジン・ケースを矢印の方向(左)に回し、アウター・マガジンを一杯に引きだします。

② その状態でアウター・マガジンを左右どちらかに回転させると、アウター・マガジンのローディング・ホールとフォアエンドとの穴の合った位置でストッパーがかかります。

※マガジン内には規定の装弾数以上入れる事もできますが、給弾不良の原因となりますので、無理にBB弾を押しこまないで下さい。



③ 図の様にフォアエンドを引いて、コッキングした状態でロードします。収容弾数は使用するBB弾によって異なりますが、大体55~57発です。

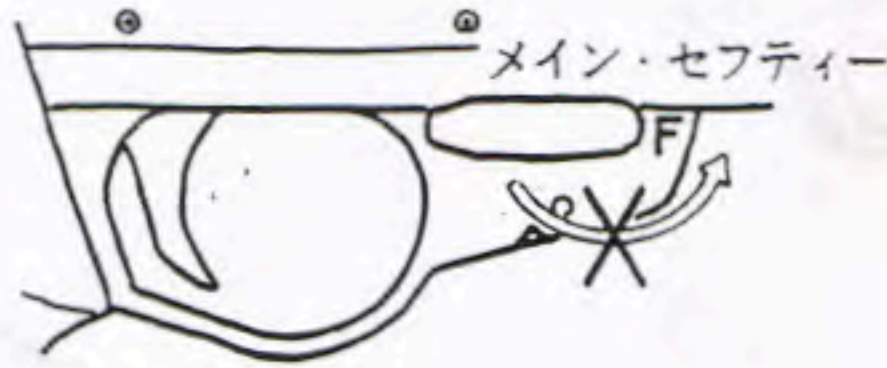
④ BB弾を入れ終わったらマガジン・ケースを押しこんで右に回し、軽く締めてください。マガジンに入りきらなかったBB弾は銃を横に傾ければ取りだせます。

## III セフティー

※セフティーをかけたままでコッキング出来ます。



● コンバット・セフティーは手前に引いてONとなり、トリガーをロックします。解除するときは、トリガーガードに入れた指で前に押して下さい。



● 右側のメイン・セフティーはダミーです。



## V サイティング



A図のサイティングで約6mの距離でゼロ・インです。シリアス・シューティングをされる方はB図の様に白線を入れておくといいでしょう。C図のサイティング方は、ゲームなどで10m以上離れたターゲットを、素早くポイントするのに便利です。



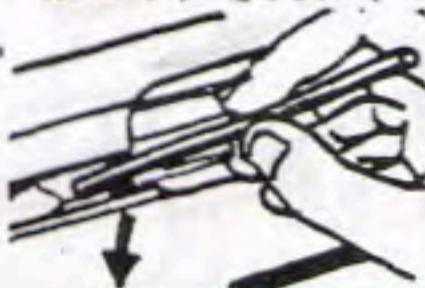
このモデルのリア・サイトはリア・サイト・スクリューをゆるめることで、ウィンテージ調整ができます。着弾の移動量は6mの距離で左右に各20mmです。

## VI 発射

### A: 通常の発射

1. トリガーから指を離し、フォアエンドを「カチッ」と音がするまで引きます。
2. 次にフォアエンドを完全に戻します。以上で発射準備完了です。

※フォアエンドが完全に戻っていない(不完全閉鎖)の状態では、トリガーが引けません。また完全閉鎖した後ではシリンダーがロックされフォアエンドが引けません。無理に引かないで下さい。ゴミなどが入ってどうしてもボルトをオープンにしなければならないときは、図の様にシリンダー・ストッパーを細い棒かドライバーで押し下げて、ロックを解除して下さい。



### B: ラピッド・ファイアの場合

1. トリガーを軽く引きながら、フォアエンドを最後まで強く引きます。
2. トリガーが強制的に戻され、ロックされます。
3. そのままトリガーを軽く引きながらフォアエンドを戻すと、完全閉鎖と同時にトリガーのロックが解かれ、BB弾が発射されます。

※トリガーを強く引きすぎないことと、フォアエンドをす早く動かすのがコツです。

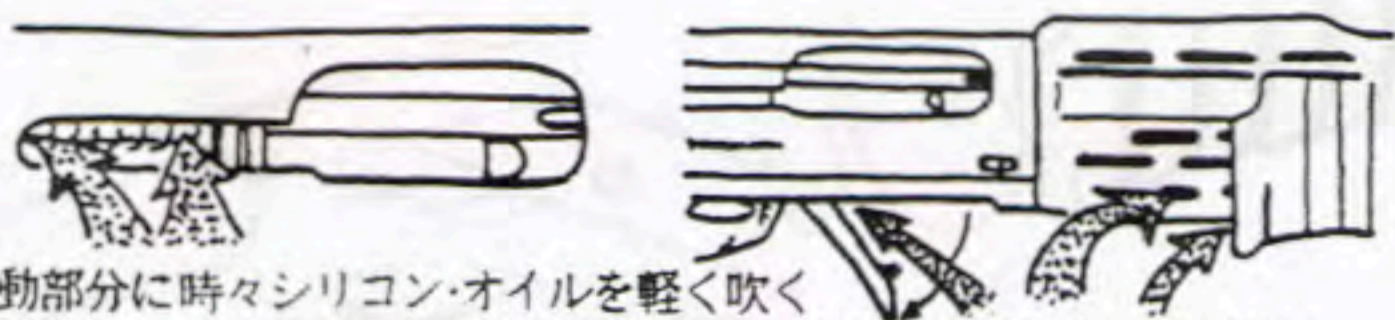
※マガジンの収容弾数は55発ですが、マガジン・スプリングのテンションの関係で、14~15発の残弾がでます。

残弾を取り出すには、BB弾のロードの逆をやって下さい。

※空撃ちは出来るだけ避けてください。強いショックで緩みや摩耗を早め部品の寿命を縮めます。

## VI メンテナンス

SPASはエジェクション・ポートやスリットからゴミなどが入りやすい構造になっていますが、通常は図に示したメンテナンスで十分です。



※CRCなどの鉱物系オイルは使用しないで下さい。

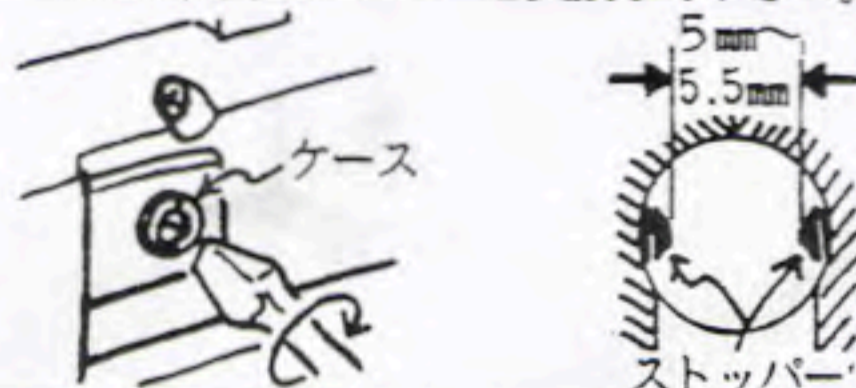
- キャリアー・キャッチ・ボタンは、左側を押すとキャリアーがフリーになり上下に動かします。また右側を押すとキャリアーが下に開きます。

### フィールド・ストリッピング

- ① フォアエンド下のスクリューを回しフォアエンドを外します。
  - ② リアサイト・スクリューとブラケット・スクリューを外すと、バレル・グループとレシーバー・グループとに2分割できます。
  - ③ バレルとアクションバー回りのクリーニングやグリスアップができます。
- ※グリップ側面のスクリューはダミーですので回さないで下さい。  
※マガジン内のクリーニングをする時はマガジン・ストッパーのボールを飛ばさないように注意して下さい。

### ● BBストッパーの調整

BBストッパーが摩耗するとコッキングの時にBB弾が後方にこぼれる事があります。その時は左右のBBストッパー・ケースをBB弾がこぼれなくなるまでねじ込んで下さい。ただし、ケースがノズルに当たる程ねじ込まなくてはならない時は、ストッパーを交換して下さい。



- ショルダー・ストック等のスチール・パーツは錆が発生しやすいので、時々防錆油で手入れして下さい。

- レシーバーなどのプラ・パーツが擦れて白くなった時は、シリコン・オイルかグリスを塗って布で拭けばもとに戻ります。